

未来を創る

2015年3月期 第2四半期決算説明会

2014年11月13日



株式会社 ソニック

2015年3月期上半期 業績ハイライト

2015年3月期上半期の業績

(百万円)	14年3月期	14年3月期上半期	15年3月期上半期	対前年同期比
売上高	56,899	27,013	27,878	864
(売上原価率)	70.7%	69.6%	67.7%	-1.9%
営業利益	2,651	1,488	1,436	▲ 52
経常利益	3,886	2,114	1,363	▲ 751
純利益	4,194	1,664	915	▲ 750

参考)包括利益: 14年3月期上半期 3,572百万円 15年3月期上半期 1,052百万円

15年3月期上半期 期中平均為替レート

ドル: ¥103.01 ユーロ: ¥138.90 人民元: ¥16.65 バーツ: ¥3.19

参考)14年3月期上半期 期中平均為替レート

ドル: ¥98.86 ユーロ: ¥129.98 人民元: ¥15.44 バーツ: ¥3.23

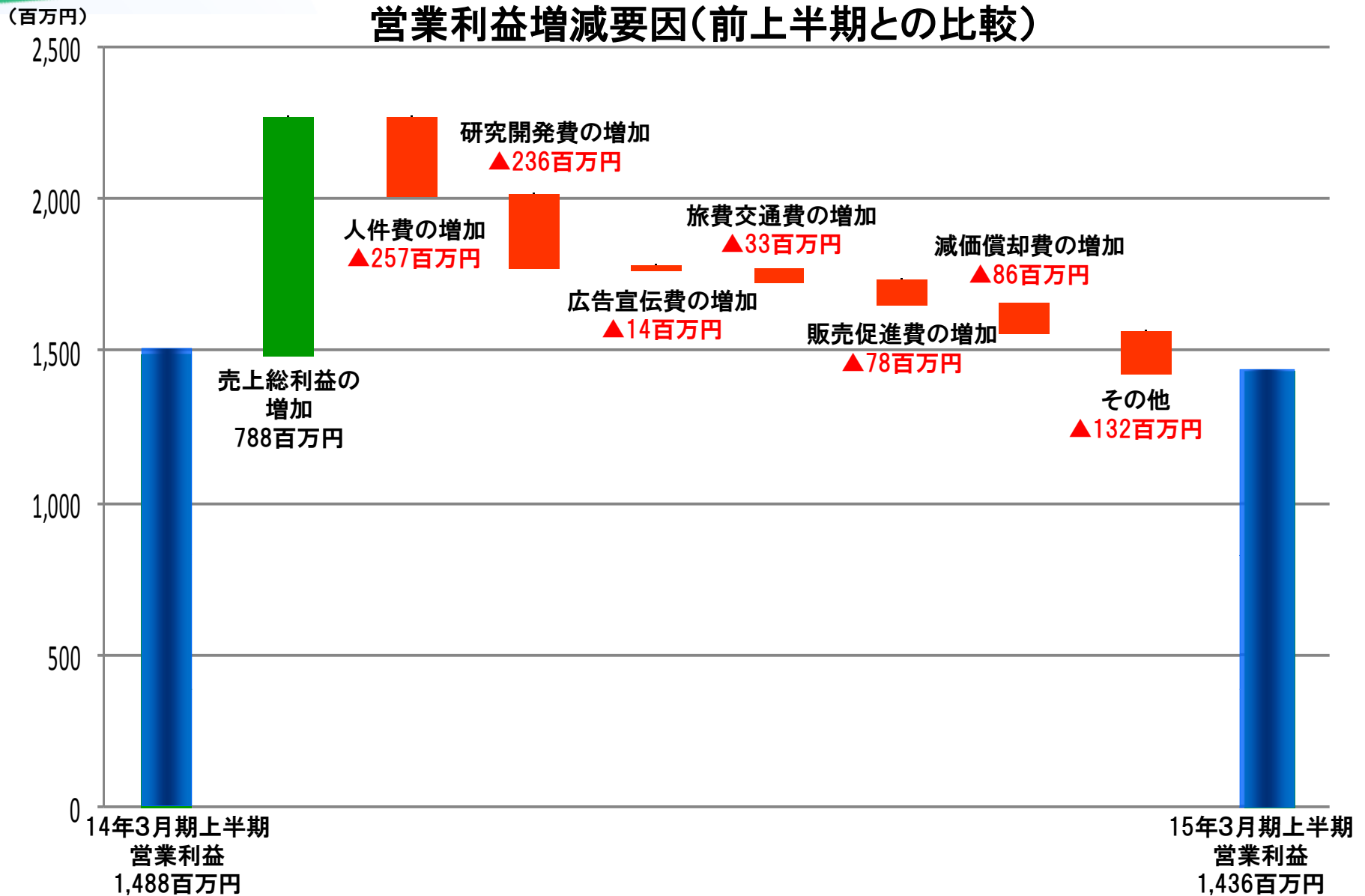
2015年3月期上半期の経営環境

海外情勢

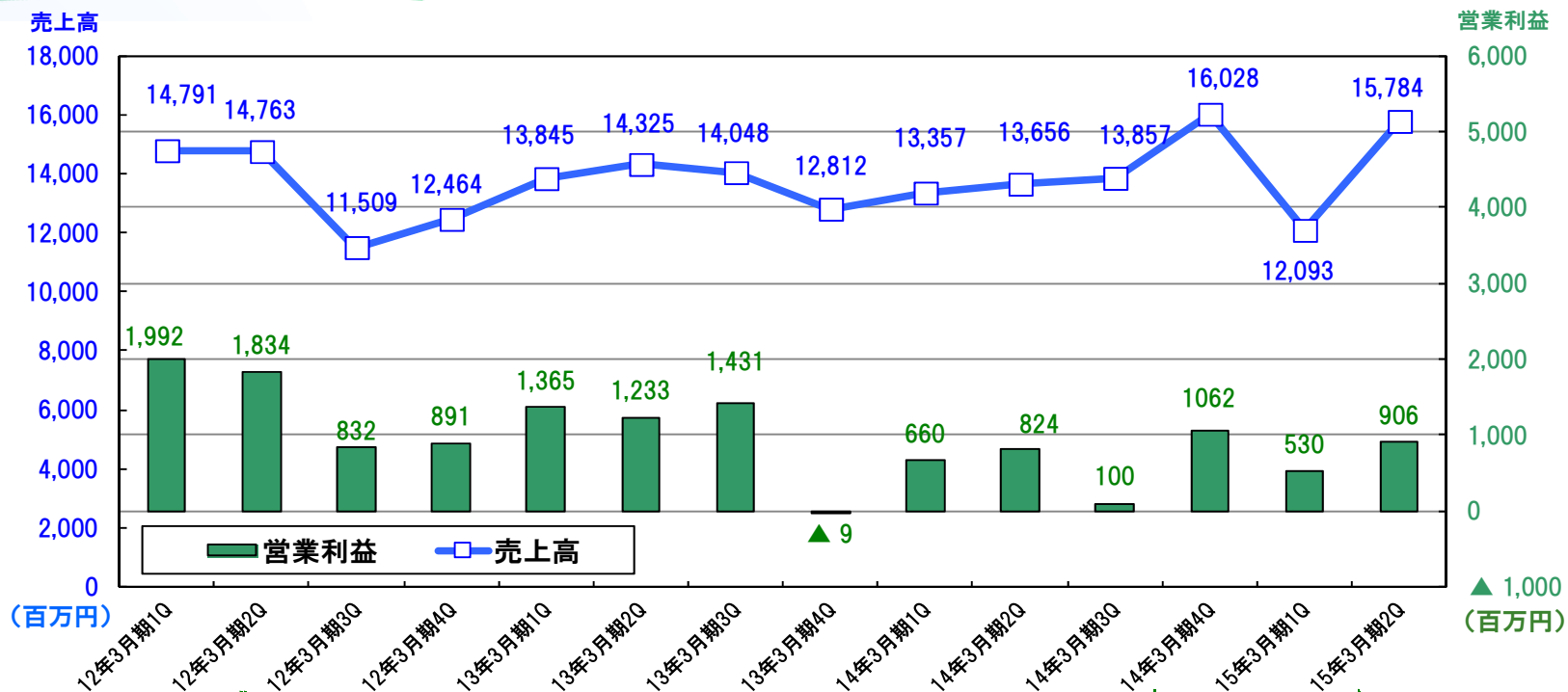
- ・中華圏が回復基調で推移
- ・米国の製造業国内回帰政策の効果
- ・好調だった欧州に一服感

国内情勢

- ・消費税増税の影響は軽微
- ・設備投資に対する補助金効果
- ・設備投資マインドの改善



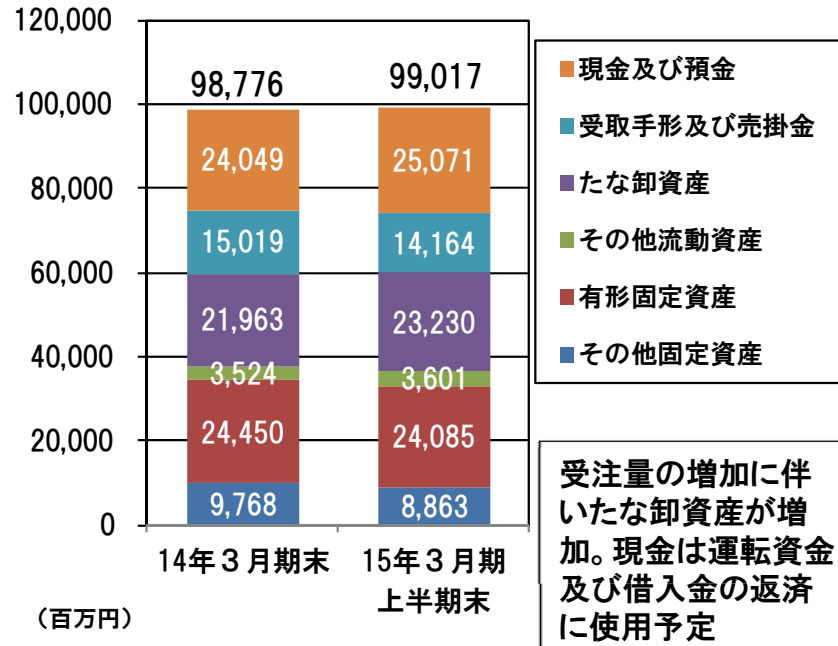
売上高・営業利益四半期別推移



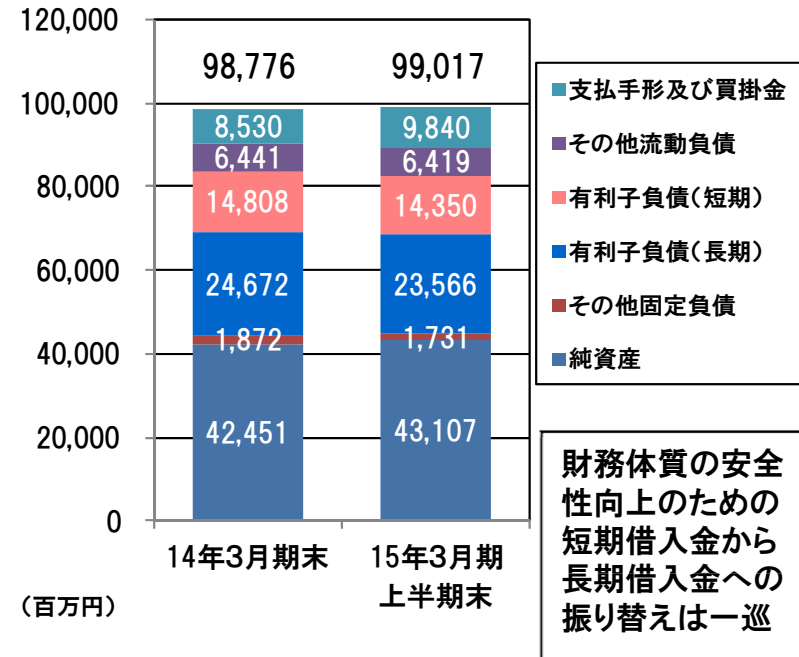
(百万円)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	期中平均 為替レート
12年3月期 売上高	14,791	14,763	11,509	12,464	53,528	ドル: 79.18円
営業利益	1,992	1,834	832	836	5,495	ユーロ: 109.02円
13年3月期 売上高	13,845	14,325	14,048	12,812	55,031	ドル: 82.91円
営業利益	1,365	1,233	1,431	▲ 9	4,021	ユーロ: 106.78円
14年3月期 売上高	13,357	13,656	13,857	16,028	56,899	ドル: 98.86円
営業利益	660	827	100	1,062	2,651	ユーロ: 129.28円
15年3月期 売上高	12,093	15,784			27,878	ドル: 103.01円
営業利益	530	906			1,436	ユーロ: 138.90円

貸借対照表、自己資本比率の状況について

資産の部



負債・純資産の部



自己資本比率

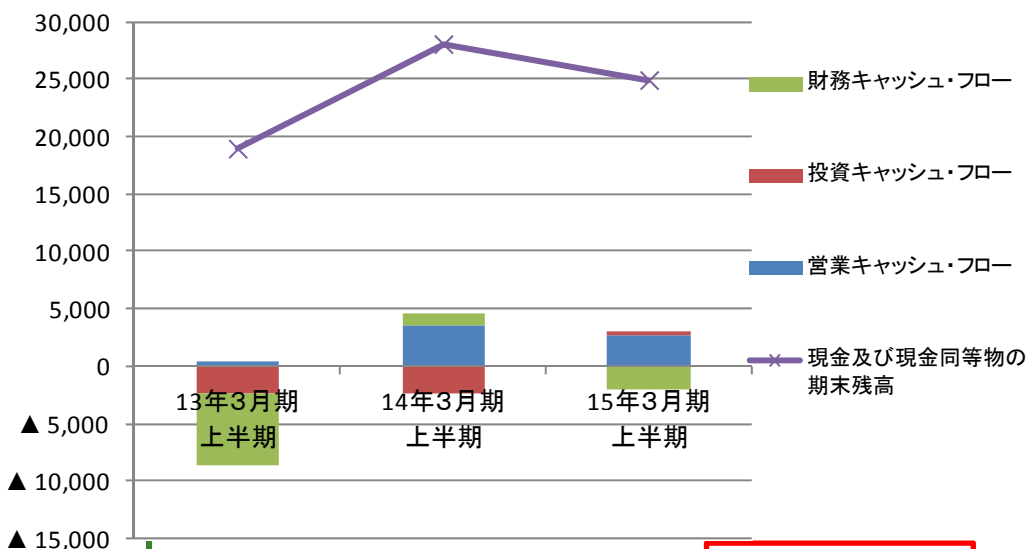
	14年3月期	15年3月期上半期
自己資本比率	42.9%	43.5%

利益剰余金増加により自己資本比率が0.6%アップ

キャッシュ・フロー、配当の状況について

キャッシュ・フロー

営業CFは、需要増に備えたな卸資産が増加したため減少しました。投資CFでは、満期をむかえた有価証券の償還による収入がありました。財務CFは、長期借入金返済による支出がありました。



(百万円)	13年3月期上半期	14年3月期上半期	15年3月期上半期
営業キャッシュ・フロー	471	3,549	2,647
投資キャッシュ・フロー	▲2,296	▲2,362	444
財務キャッシュ・フロー	▲6,356	1,014	▲1,953
現金及び現金同等物の期末残高	18,989	28,085	24,959

配当について

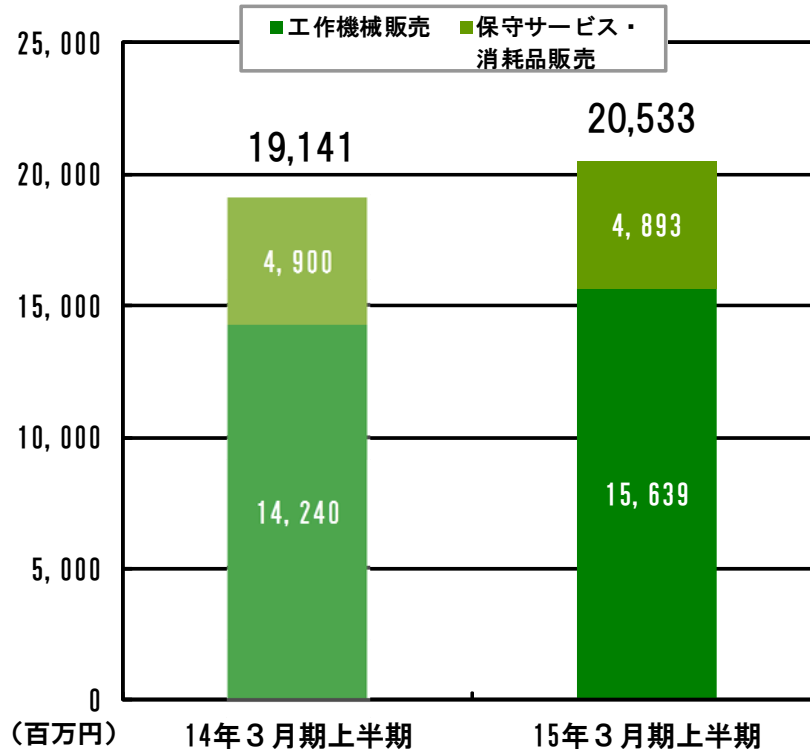
株主資本配当率(DOE)2%以上を目標

1株当たり配当金

	第2四半期	期末	合計
13年3月期	6円00銭	8円00銭	14円00銭
14年3月期	7円00銭	7円00銭	14円00銭
15年3月期 (予定)	7円00銭	7円00銭	14円00銭

2015年3月期上半期 各事業の概況について

売上高



	14年3月期上半期	15年3月期上半期	増減	増減率
工作機械販売	14,240	15,639	1,399	9.8%
保守サービス・消耗品販売	4,900	4,893	▲ 7	-0.1%
合計	19,141	20,533	1,392	7.3%

工作機械事業について

国内市場・・・消費税増税前の駆け込み需要の反動が解消。スマートフォン関連、自動車関連が好調。
海外市場・・・中華圏ではスマートフォン関連など好調。米国も自動車、航空機などが好調。欧州は実績では好調だが、先行き不透明感があった。

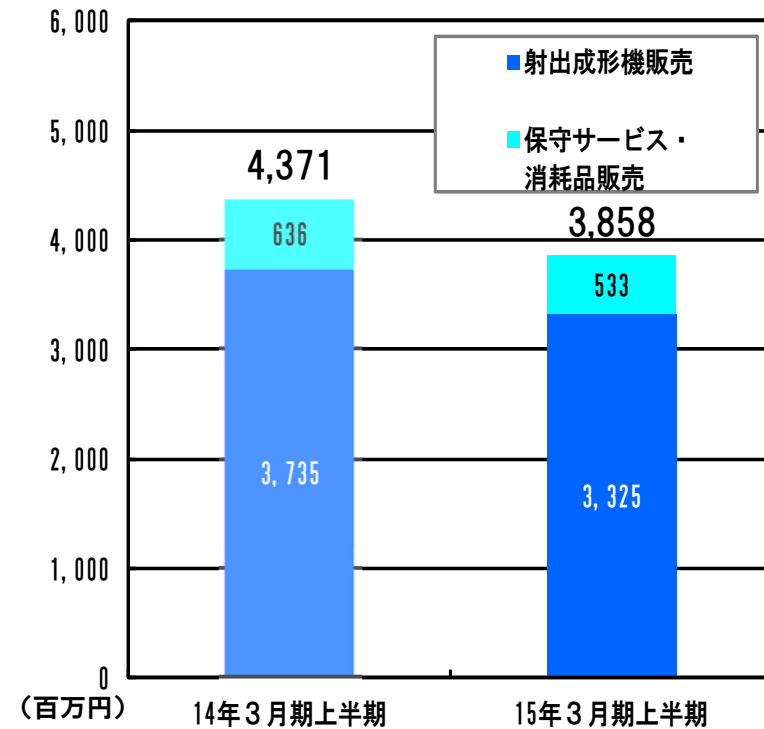


リニアモータ駆動高速・高性能ワイヤ放電加工機 SL600P



ワイヤ電極線などのサプライ品

売上高



	14年3月期上半期	15年3月期上半	増減	増減率
射出成形機販売	3,735	3,325	▲ 410	-11.0%
保守サービス・消耗品販売	636	533	▲ 103	-16.2%
合計	4,371	3,858	▲ 513	-11.7%

産業機械事業について

中華圏は前期の経済減速の影響により、弱含みで開始。下半期は回復基調で推移する見込み。



高付加価値製品用射出成形機
GL60

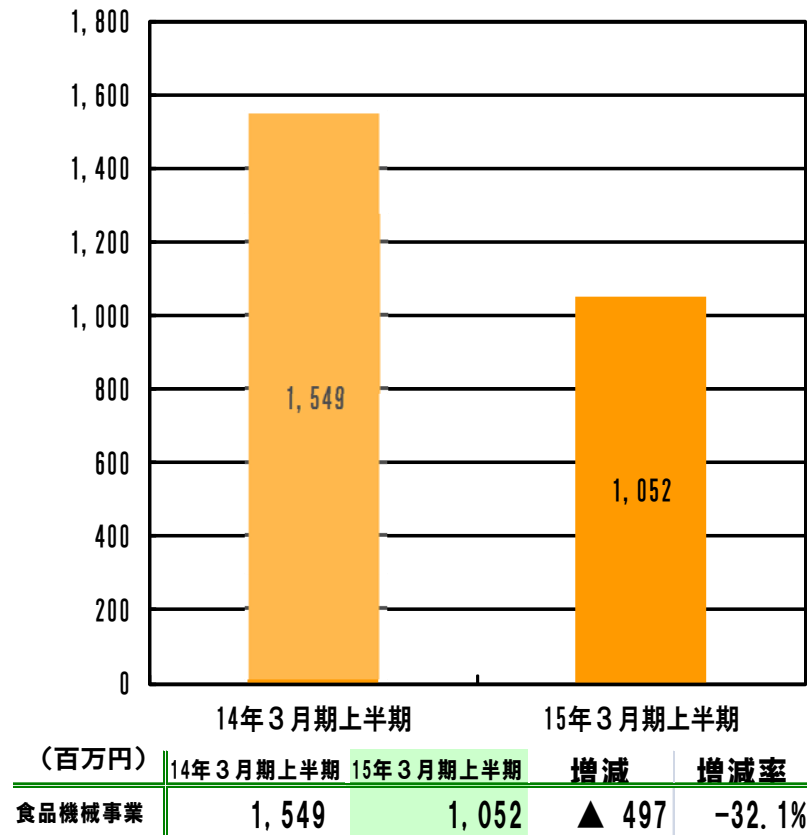


ハイサイクル小型縦型ロータリ式射出成形機
HC03VRE



超薄肉導光板専用射出成形機 HSP180EH2

売上高

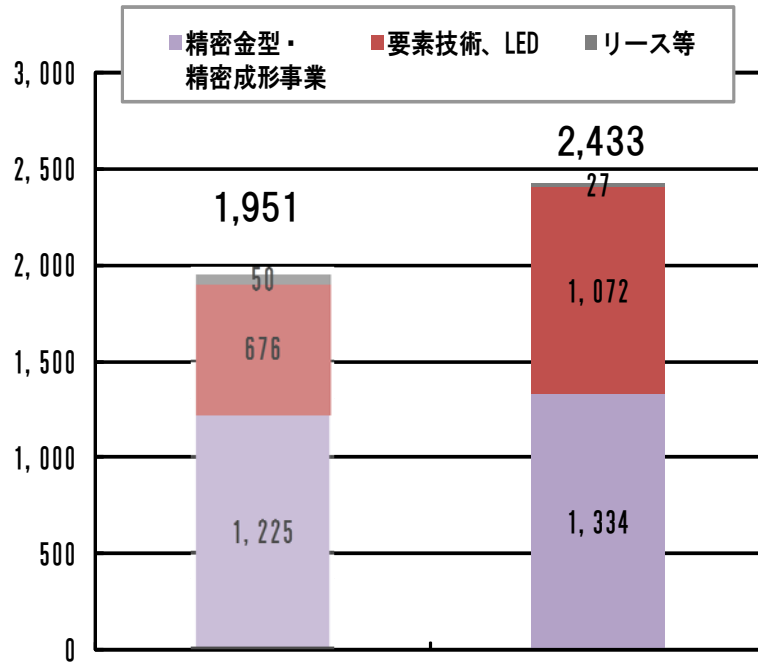


食品機械の事業について

食品機械事業は主に製麺機械の開発・製造・販売を行っております。主な需要先としてはスーパーやコンビニエンスストアで販売されているチルド麺の製造工場などがあります。中国で常温保存が可能なLL(ロングライフ)麺の引き合いが増加するなど、海外市場の伸びが期待されます。コンビニエンスストア向け設備は下半期に多く設備される傾向にあるため、それに伴い売上も下半期に増加します。



売上高



	14年3月期上半期		15年3月期上半期	
	14年3月期上半期	15年3月期上半期	増減	増減率
精密金型・精密成形事業	1,225	1,334	109	8.9%
要素技術、LED	676	1,072	396	58.6%
リース等	50	27	▲23	-46.0%
計	1,951	2,433	482	24.7%

その他の事業について

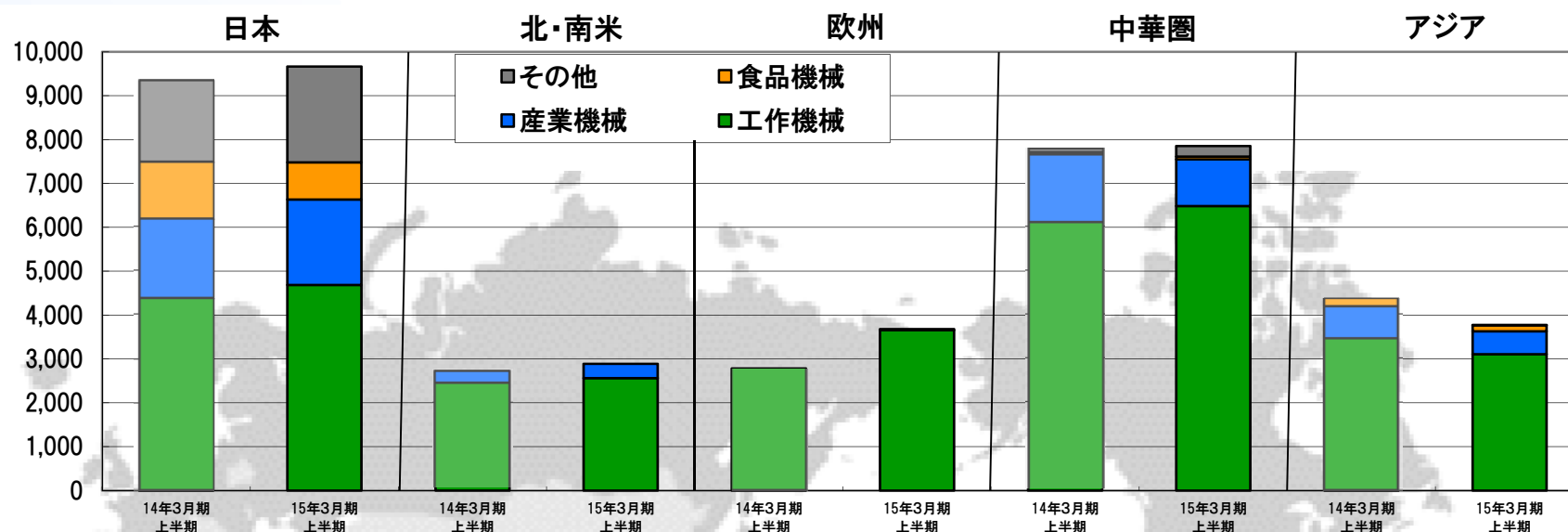
その他の事業は、精密金型・精密成形品の製造販売(旧精密金型・精密成形品事業)、モータやセラミックス製品の製造販売(旧要素技術事業)、LED照明機器の製造販売などからなっております。



JIMTOF2014の当社ブース照明としてLED照明を使用



コアレスモータ
CA V3シリーズ



2014年3月期上半期

	日本	%	北・南米	%	欧州	%	中華圏	%	アジア	%	事業別計	%
工作機械	4,374	16.2	2,440	9.0	2,785	10.3	6,095	22.6	3,445	12.8	19,141	70.9
産業機械	1,813	6.7	275	1.0	-	-	1,536	5.7	745	2.8	4,371	16.2
食品機械	1,297	4.8	-	-	-	-	70	0.3	181	0.7	1,549	5.7
その他	1,866	6.9	-	-	-	-	84	0.3	-	-	1,951	7.2
地域別計	9,352	34.6	2,716	10.1	2,785	10.3	7,787	28.8	1,372	16.2	27,013	100.0

2015年3月期上半期

	日本	%	北・南米	%	欧州	%	中華圏	%	アジア	%	事業別計	%
工作機械	4,689	16.7	2,564	9.2	3,655	13.1	6,514	23.4	3,110	11.2	20,533	73.7
産業機械	1,976	7.1	326	1.2	26	0.1	1,037	3.7	522	1.9	3,858	13.9
食品機械	849	3.1	-	-	-	-	64	0.2	138	0.5	1,052	3.8
その他	2,183	7.8	-	-	-	-	242	0.9	7	0.0	2,433	8.7
地域別計	9,668	34.7	2,890	10.4	3,682	13.2	7,858	28.2	3,778	13.6	27,878	100.0

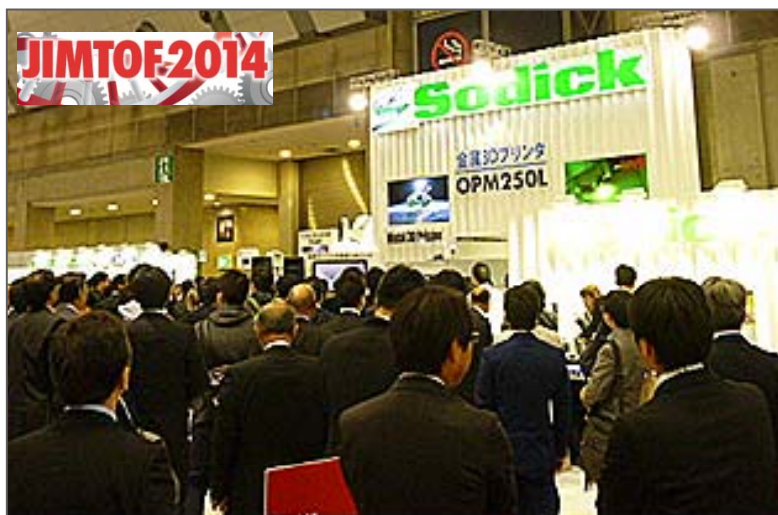
2015年3月期上半期 トピックス

IMTS 2014

隔年で開催される米国最大級の工作機械の展示会である「IMTS 2014」に出展いたしました

- 開催場所: 米国 シカゴ
- 開催期間: 9月8日～9月13日
- 出展機種: SL600Q、SL400G、VZ300Lなど多数

	当社ブース来場者	総来場者数
ITMS2012	1,103名	100,200名
IMTS2014	1,410名	114,147名



JIMTOF 2014

世界屈指の工作機械見本市であり、工作機械先進国・日本の最先端の工作機械を一堂に比較できることから、海外ユーザーの関心も非常に高い「JIMTOF 2014」に出展いたしました

- 開催場所: 東京ビッグサイト
- 開催期間: 10月30日～11月4日
- 出展機種: OPM250L、SL600P、ASX300Lなど多数

	当社ブース来場者	総来場者数
JIMTOF2012	4,556名	128,674名
JIMTOF2014	14,101名	136,196名



One Process Milling Center リニアモータ駆動 OPM250L

プラスチック成形品の金型製造に金属3Dプリンタを応用した場合、金型内部への三次元冷却配管や幅の狭い深リブを配置できるなど従来では加工できない複雑な金型づくりが可能となります。しかし、金属3Dプリンタの高いパフォーマンスを発揮するためには、CAD/CAE、CAM、実際に金型を造形する金属3Dプリンタ、プラスチック成形品を製造する射出成形機など製造工程全てが高い協調性をもつ必要があります。「OPM250L」は、金属3Dプリンタによるものづくりの全工程がソディックグループの技術で完結可能な、業界初の“ワンストップ ソリューション”を提供いたします。

OPM250L
販売目標 60台/年(5台/月)

八重洲にショールーム開設！

“ワンストップソリューション”を体感できる3Dプリンタのショールームを八重洲に開設いたします。ショールームでは、金属3Dプリンタから射出成型品までの一連の流れをご紹介します。OPM250Lの導入を検討されているユーザーに最新のものづくりを体感していただける場として活用いたします。

■ソディック東京ショールーム(仮称)概要

【所在地】 東京駅八重洲口

【展示機材】 OPM250L、射出成形機、ワイヤ放電加工機(予定)

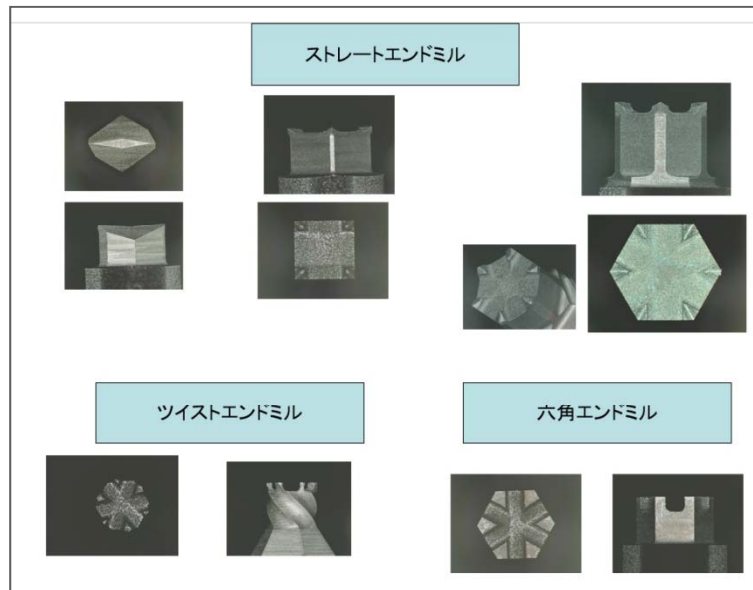
【開設時期】 本年12月プレオープン、来年1月オープン(予定)



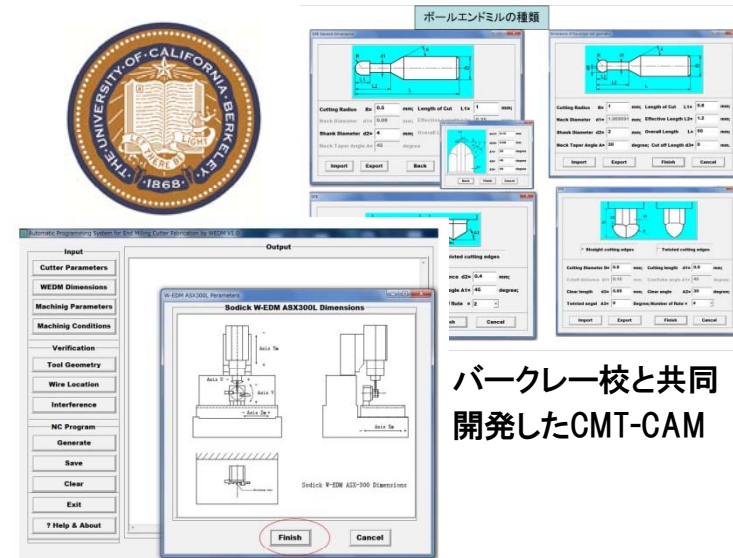
CMT-CAMとは？

オリジナルの PCD 工具を作成するために、カリフォルニア大学バークレー校 PMC (Precision Manufacturing Center) との研究協力でソディックがASX300L用に開発したプログラムです。メニューを選択してパラメータを入力する対話式プログラムで簡単な操作で、オリジナル微細工具のプログラムを作成できます。

※PCD・・・Poly crystalline Diamondの略。多結晶焼結ダイヤモンドを高温・高圧で焼結した素材。高い硬度を持ち耐摩耗性に優れているが、それゆえ加工が困難。



PCD工具



バークレー校と共同開発したCMT-CAM



バークレー校PMCに設備された当社の設備
横型ワイヤ放電加工機ASX300L(左)と形彫り放電加工機AG400L(右)

超薄肉導光板専用射出成形機 「HSP シリーズ」

スマートフォンの液晶画面サイズは、手持ちの限界感や 7.0 inch 程度のミニタブレットとの差別化により、6.0 inch が限界値とされています。また、スマートフォン本体の薄型化・軽量化が求められる中で、液晶バックライトの主要構成部品である透明プラスチック製の薄肉導光板の厚みは、現状 0.35 ~0.40 mm ですが、さらなる薄肉化が追及されています。この要望に応えるために、業界初の 6.0 inch 厚み 0.25 mm の超薄肉導光板成形を可能とした「HSP シリーズ」は、高機能化する超薄肉導光板成形に唯一応えられる射出成形機です。



HSPシリーズ
販売目標 200台/年



超薄肉導光板



GLシリーズ
販売目標 720台/年

高付加価値製品用 射出成形機「GL シリーズ」

「V-LINE+電動ハイブリット直圧型締」を特徴とする「安定成形」と「高品質」を実践する成形機として、「LA シリーズ」をこれまで製造・販売してまいりました。この「LA シリーズ」をさらに高性能化した「GLOBAL LA シリーズ=GL シリーズ」は、ものづくりのグローバル化に対応するため、国内射出成形機の生産拠点である加賀事業所に加え、海外主力生産工場であるタイ工場でも生産を行い、精密・電子・光学・医療機器などの広い分野における高付加価値製品の開発・製造を追求するお客様の様々な要求におこたえいたします。

期間	開催地		展示会
4/1~3	ベトナム	ハノイ	MTA Hanoi
4/7~11	英国	バーミンガム	Mach
4/9~13	韓国	ソウル	SIMTOS
4/16~18	日本	東京	高機能プラスチック展
4/16~19	日本	大阪	インターモールド
4/17~20	インド	ムンバイ	Die & Mould India
4/23~26	中国	上海	Chinaplas
5/15~18	タイ	バンコク	Intermach
5/21~24	マレーシア	クアラルンプール	METALTECH MALAYSIA
6/4~7	中国	上海	Die & Mould China
6/10~13	日本	東京	FOOMA JAPAN
6/17~21	中国	北京	CIMES
6/19~22	タイ	バンコク	InterMold Thailand
7/8~11	ベトナム	ホーチミン	MTA Vietnam
8/27~29	ベトナム	ハノイ	Vietnam Manufacturing Expo
9/8~13	米国	シカゴ	ITMS
9/16~20	ドイツ	シュツットガルト	AMB
9/26~30	台湾	台北	Taipei PLAS
10/9~11	ベトナム	ホーチミン	METALEX Vietnam
10/28~11/1	日本	東京	IPF JAPAN
10/30~11/4	日本	東京	JIMTOF
11/19~22	中国	東莞	東莞DMP
11/19~22	タイ	バンコク	METALEX Thailand

国内外の展示会へ参加し、積極的な営業活動を展開いたします。

2015年3月期の通期業績予想について

2015年3月期下半期の見込み

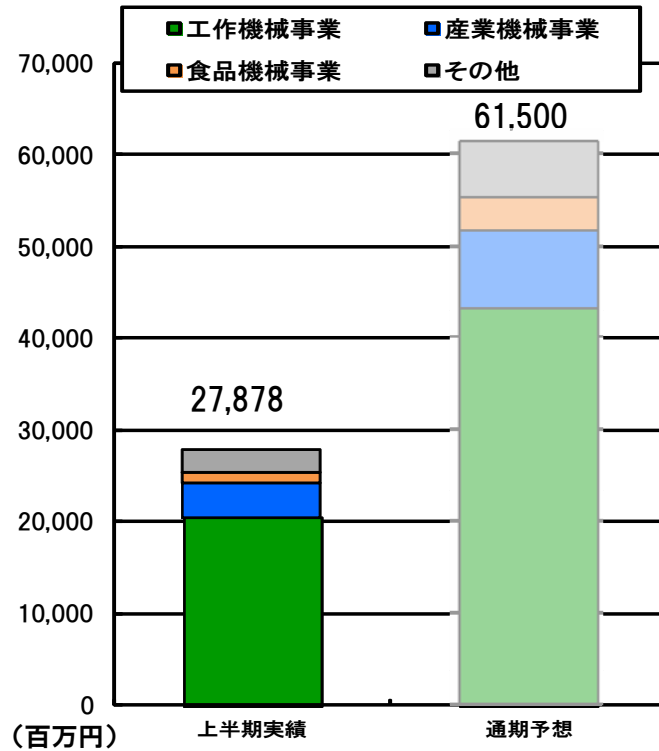
- 日本国内 ……消費税導入前の駆け込みの反動も解消し、スマートフォン関連の需要も回復、
政府の設備投資への補助金効果もあり設備投資は順調に推移
- 中華圏(中国、台湾) ……スマートフォン、自動車関連が好調を維持する見込み
- 欧州 ……近年好調だったロシアにウクライナ情勢の影響が懸念されるが、
その他の地域では堅調に推移する見込み
- 北・南米 ……北米ではエネルギー産業、自動車産業、航空機向けなど順調に推移

15年3月期	期中平均為替レート(想定)			
	ドル: ¥102.00	ユーロ: ¥140.00	人民元: ¥16.80	バーツ: ¥3.13
15年3月期上半期	期中平均為替レート(実績)			
	ドル: ¥103.01	ユーロ: ¥138.90	人民元: ¥16.65	バーツ: ¥3.19

(百万円)	14年3月期実績	15年3月期 上半期実績	15年3月期 通期予想
売上高	56,899	27,878	61,500
営業利益	2,651	1,436	3,900
経常利益	3,886	1,363	3,500
純利益	4,194	915	2,600

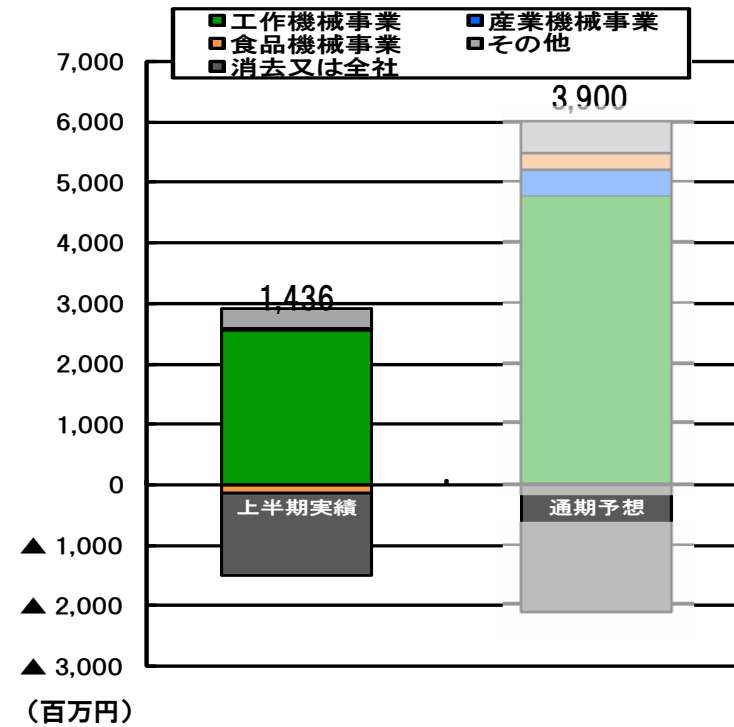
売上高・営業利益の通期予想

売上高(外売)



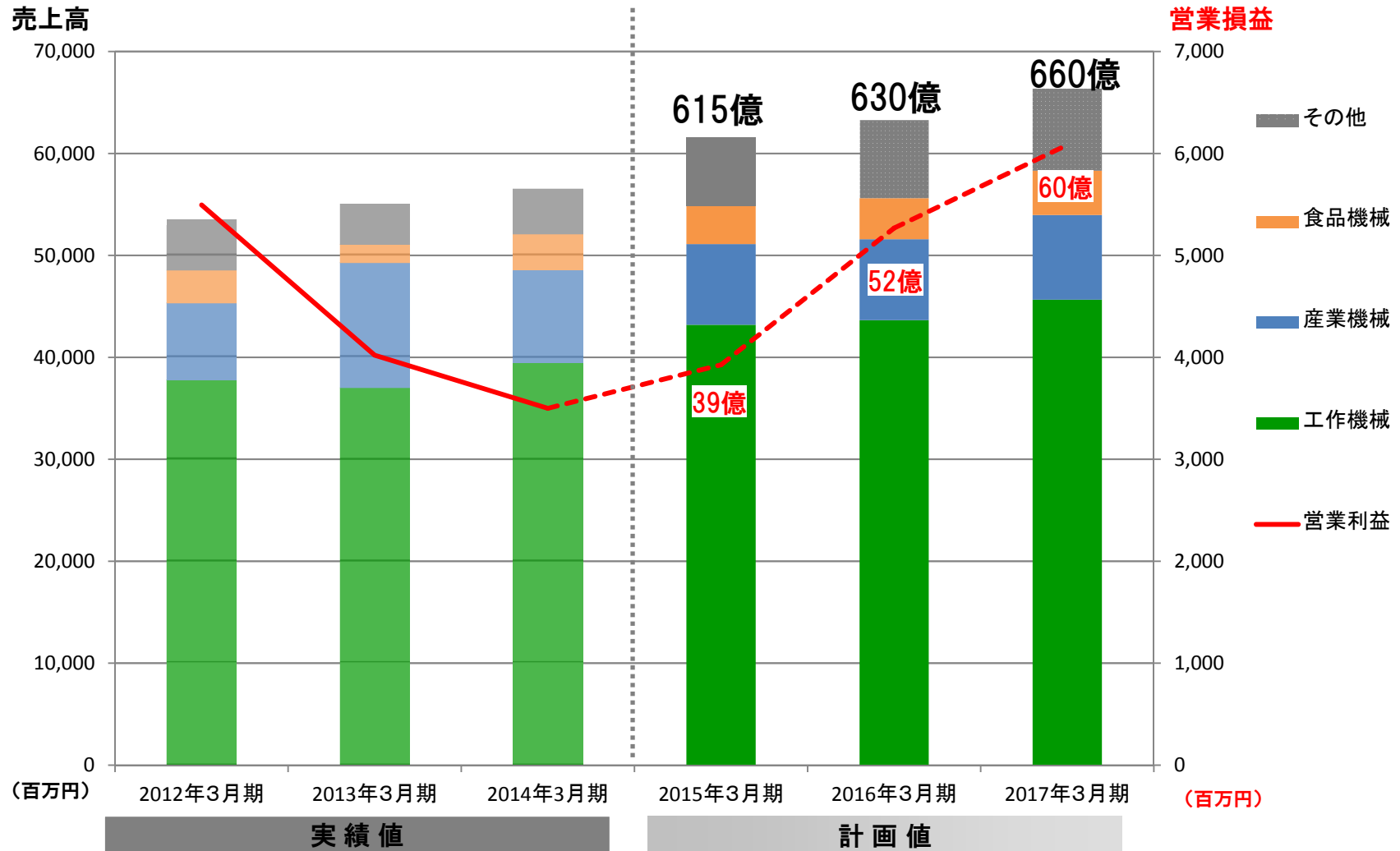
	上半期実績	通期予想
工作機械事業	20,533	43,200
産業機械事業	3,858	8,500
食品機械事業	1,052	3,750
その他	2,433	6,050
計	27,878	61,500

営業利益



	上半期実績	通期予想
工作機械事業	2,580	4,790
産業機械事業	31	425
食品機械事業	▲121	260
その他	319	525
消去又は全社	(1,373)	(2,100)
計	1,436	3,900

連結事業別売上高・営業損益計画値



御清聴いただきありがとうございます



本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。